

## イスラームとキリスト教他諸宗教の対立・交流・融和の地域間比較研究

Comparative Area Studies on Conflicts, Interactions, and Reconciliations between Islam and Other Religions Including Christianity

2019.4.1

赤堀雅幸（研究代表者）、岩崎えり奈、ヴェリヤト・シリル、岡田紅理子、川島緑、私市正年、澤江史子、寺田勇文、根本敬、福武慎太郎、Sali Augustine（以上、研究分担者）

### 宗教の対立と紛争から交流、そして和解と融和へ

ムスリムとキリスト教他諸宗教の信徒の共生の伝統を有する北アフリカ、中東、南アジア、東南アジアの4地域を対象として、現地での豊富な調査経験を有する本学教員が協働し、宗教間の交流、対話、和解と融和の今日的事例を研究し、地域間比較研究を行うことを目指したのが、本研究です。

宗教宗派間の紛争に目が向けられが

ちである一方、宗教宗派間対話の試みの実効性にも疑問が持たれる現在の状況において、それぞれの地域社会が対立をはらみながらも実践してきた和解と共存の試みを調査し、また多くの人々に知ってもらうことは、カトリック大学としての本学にとって意義のある研究と考え、調査とともに、公開シンポジウムなどでの成果還元を重視して活動しました。



#### 公開シンポジウム「中東に生きる宗教的少数派の人々」

Sophia Open Research Weeksの企画として、2016、2017、2018年度に公開シンポジウムを実施しました。写真は2018年度のシンポジウム。



#### 公開シンポジウム「協調と融和のイスラーム」

各年度のSophia Open Research Weeksで実施したシンポジウムは、多数の聴衆を集めました。写真は2016年度のシンポジウムのポスター。



#### 台湾先住民の信仰調査

岡田は台湾で先住民のキリスト教受容に関する現地調査を実施しました。写真は先住民サイシャットが「タイ」(小人たち)を祈念して開催する儀礼「パスタイ」。2016年11月撮影。



#### インドのムスリム聖者崇敬の調査

ヴェリヤトと赤堀はインドでムスリム聖者廟にヒンドゥー教徒も参集する状況を調査しました。写真は2018年2月、デリーで撮影。



#### アルジェリアにおける宗教間関係調査

私市はアルジェリア他で調査を行いました。写真は聖アウグスティヌスの生地付近に植民地支配期に建設された聖堂。2017年11月撮影。



#### 東マレーシア、サバ州でのイスラーム教育の調査

川島はサバ州で、子どもたちのイスラーム教育を通して宗教間関係について調査しました。写真は村の学校の子どもたち。2017年8月撮影。